

【日時】 令和5年1月23日（月） 11時～

【場所】 市役所3階 応接会議室

【項目】

- (1) 新居浜市SDGs推進協議会（仮称）の設立について
- (2) あばれる君と学ぼう！みんなで取り組むSDGsについて
- (3) 節水のお願いについて

<市長>

おはようございます。

本日は月例記者会見にご出席をいただきまして、ありがとうございます。

まず、はじめに、新型コロナウイルス感染症に関しまして、昨年12月15日に、愛媛県から「医療ひっ迫警戒宣言」が発出されましたけれども、年末年始の帰省、はたちの集い（成人式）、新学期の始まりなど、人の交流が増える期間でもございまして、1月に入って新型コロナウイルスの感染が蔓延し、連日多数の陽性者が確認され、市内の医療機関の受け入れが大変厳しい状況となっております。

また、県内ではインフルエンザ注意報の基準を超えており、同時流行も強く懸念されるところでございます。先の県知事の会見において同時流行に備えた4つの注意事項がございましたとおり、「発熱や喉の痛み、また咳など通常の風邪のような症状の場合は、救急車の要請や休日夜間の受診は控えること」「事前に用意したコロナ検査キットで検査を行い、陽性となった場合は陽性者登録センターに登録すること」「自己検査でコロナ陰性となった場合は、インフルエンザを疑って可能な限り、休日や夜間を避けて平日や日中に一番空いている時に受診すること」「国の承認を受けたコロナの検査キット、解熱鎮痛剤等の市販薬を必ず自宅に用意すること」についてご協力いただきますようお願い申し上げます。

本市におきましても、広報車やLINEなどを通じて広報を行っているところでございますが、引き続き、適切なマスクの着用や手洗い、効果的な換気の実施など、基本的な感染対策の徹底を呼びかけてまいります。

なお、感染されました方に対しましては、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

それでは、お手元の会見次第の各項目について、ご説明させていただきます。

まず、「新居浜市SDGs推進協議会（仮称）の設立について」でございます。

本市は、国連で採択されたSDGsの達成に貢献するため、経済、社会、環境など様々な分野における取組を推進しております。

そうした取組や、別子銅山に関連する、先人による様々な環境対策の歴史が評価され、昨年5月に国から「SDGs未来都市」に選定されました。

今後、より一層、SDGs未来都市にふさわしいまちを目指していくため、SDGsの達成に向け、様々な取組を行っている企業や、団体、教育機関など、関係者間の情報共有・連携を強化し、市内全域においてSDGsへの取組の機運を高めていくため、令和5年4月に「新居浜市SDGs推進協議会（仮称）」を設立いたします。

具体的な活動は、令和5年度より開始したいと考えておりますが、本年2月12日にあかがねミュージアムにおいて開催される「四国ESDフォーラム2023」の場において、協議会の立ち上げを宣言し、以降、広く関係者に参画を呼びかけたいと考えております。

報道資料に、協議会の活動イメージを記載しておりますが、まずは、セミナーやワークショップの開催を通じ、SDGsに関する知識、学びを深めるとともに、これまで接点のなかった異分野間での情報共有、連携を促し、協議会の活動を通じて、地域課題解決のための様々なプロジェクトが生まれる場にしていきたいと考えております。

次に、「あばれる君と学ぼう！みんなで取り組むSDGsについて」でございます。

これは、教育委員会で実施している「SDGs推進事業」の一環として、テレビやYouTubeでも活躍の「あばれる君」を講師としてお招きし、市内の小中学生を対象に講演会を開催するものです。

開催日は令和5年3月12日（日）で、2回の講演を予定しております。入場は無料で、定員は各回500名となっております。

入場には申込フォームから事前の申し込みが必要となり、参加申し込みの受付は1月29日（日）午前9時より開始し、先着順で、定員に達し次第受付を終了いたします。

あばれる君は、自ら所有する山の中で、自然とより沿いながら、SDGsの大切さを実感しており、そうした体験談を通じて、子どもたちが身近なところから始められる「SDGs」について、学び、考える機会を提供できるものと考えております。

なお、この事業の財源につきましては、全額「こども夢未来基金」を活用させていただき予定となっております。

次に、「節水のお願いについて」でございます。

本市では、昨年10月以降、降雨の少ない状況が続いており、本市上水道の水源としている地下水の水位低下が続いておりました。

例年、冬場は降雨の少ない時期であり、今後、大きな地下水位の改善は見込めない状況でありましたことから、報道資料でもお知らせしましたとおり、1月20日、金曜日には市民の皆さまへ節水をお願いする広報を開始いたしました。

1月14日からの降雨により、地下水位は平年並みまで回復しておりますが、昨年は同様の状況から、まとまった雨が降らなかったことにより、2月中旬から3月中旬にかけて地下水位が低下し、水道水の安定供給が危惧される状況となりました。そのようなことから、地下水に恵まれている本市におきましても「水は限りある資源」という認識を持っていただくということも含めまして、「節水広報」を行ってまいりますので、報道各社の皆様におかれましても、市民の皆さまへの節水の啓発・周知にご協力いただきますよう、お願いいたします。

私からは以上でございます。